

第七小学校 令和2年度卒業式 令和3年度入学式 ～出会いと別れ～

令和3年3月24日の卒業式で15人の卒業生が七小を巣立っていきました。最高学年として、下級生のお手本となり、たてわり班活動や委員会・クラブ活動、異学年交流などで全校を引っ張ってきた、素晴らしい6年生たちでした。中学校でもさらなる活躍を祈っています。式は新型コロナウイルス感染症対策のため、来賓や地域の方の参加はご遠慮いただき、卒業生と在校生(4・5年生)、保護者の方のみの参加で行いました。内容も歌唱はなしで短い呼びかけのみとし、卒業生の「巣立ち言葉」や在校生の「贈る言葉」は事前に録画した動画を流す形をとりました。今までとは違う形でしたが、厳かな中にも温かさを感じるよい式となりました。



4月6日の入学式では5人の新1年生を迎えました。どの子も緊張しているようでしたが、落ち着いた態度で式に臨み、これからの学校生活で上級生たちの築いてきた七小の良さを引き継いでくれるだろうと期待が膨らむ皆さんでした。



コロナ禍での学校生活が続きますが、今年度も幸せのあふれる青梅七小を目指して教職員一丸となって、子どもたちを支援してまいります。(校長 森田哲生)

おそき保育園 卒園式・入園式



コロナ禍で迎えた卒園式・入園式です。今年も縮小した形での式となりましたが、行うことが出来てほっとしました。卒園式では、真剣な表情で卒園証書を受け取り、保護者の方へ手渡しに向かう子どもたち、感極まって涙する保護者の方たちが印象的でした。

入園式では、保護者の方と一緒に少し戸惑いながらも泣かずに元気に式へ参加してくれた新入園児11名のお友だち。あんなに小さかったのに・・・と感慨深く思い返す日は、あっという間に来てしまいます。この年齢の今！を大切に過ごしていきたいと思います。地域の皆様も今年度もどうぞよろしくお願い致します。(天野恵利子)



シカなどの動物の飛び出しによる車との衝突にご注意を！

ここ数年、多摩地区の道路上で、ニホンジカ・ニホンカモシカ・イノシシなど、大型の動物を見かける機会が増えてきています。ニホンジカが飛び出てきて、走行中の車に衝突し車が破損したとの話もお聞きました。



この写真は、5月13日午後7時頃に青梅東部病院近くの空地に5頭のニホンジカの群れがいたので撮影しました。車のヘッドライトを当てても逃げることも向かってくることもありませんでした。車との衝突事故は、天寧寺坂通りの青梅東部病院周辺や岩蔵街道のオソキゴルフセンター周辺で多発しているとの警察情報ですので、みなさんお気をつけください。右図は、東京都環境局による多摩地区のシカの確認地域調査結果ですが、黄色は平成25年から、緑色は平成30年から確認された地域です。徐々に市街地側に広がっていることがわかります。

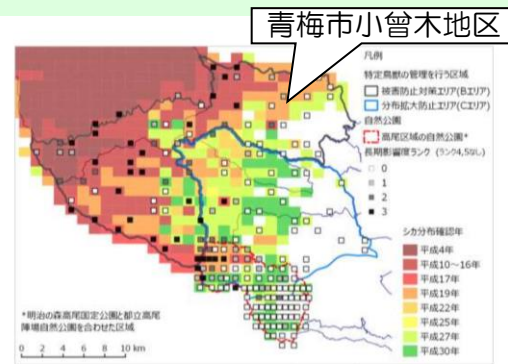


図1-3-13 植生への長期影響度とシカ生息確認年